

各 位

平成20年10月29日

会社名 大阪製鐵株式会社
(URL <http://www.osaka-seitetsu.co.jp>)
代表者名 代表取締役社長 永広和夫
(コード番号5449 東証・大証一部)
問合せ先 経理部長 久埜誠一
(TEL. 06-6552-1442)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年10月3日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	196,300	14,600	14,700	8,350	198.45
今回発表予想(B)	138,000	14,800	15,000	8,450	200.83
増減額(B-A)	△58,300	200	300	100	—
増減率(%)	△29.7	1.4	2.0	1.2	—
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	124,129	12,026	12,161	7,028	167.04

平成21年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	165,600	13,030	13,200	7,900	187.75
今回発表予想(B)	115,000	13,000	13,200	7,850	186.57
増減額(B-A)	△50,600	△30	0	△50	—
増減率(%)	△30.6	△0.2	0.0	△0.6	—
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	101,651	9,931	10,027	5,987	142.30

修正の理由

第3四半期以降、建設分野を中心とした国内需要の更なる減退等の不安定な要因により、売上高の予想が変動する見通しとなりました。

収益につきましては、厳しい経営環境下、引き続き大阪製鐵版のジャストインタイムに徹するとともに、需要環境が極めて深刻となってきた海外マーケットについても販路拡大の努力を継続するなど、一層の企業体質の強化を図り、前回予想レベルを確保する見通しです。

今後ともマーケットの変化を注視し、適切かつ機動的なマネジメントの実行に徹して参ります。

上記予想の内容は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づくものであり、不確定要素を含んでおります。実際の業績は製品市況や原料価格等の変動要因により大きく異なる可能性があります。

以上